

令和元年度 授業エキスパートを目指す授業研究会 令和元年12月3日(火)

久喜市立菖蒲東小学校

音楽

題材名 「日本と世界の音楽に親しもう」 第6学年



子供達の澄んだ歌声が音楽室に響きます

「山びこ」では、指名された子供の考えたフレーズをみんなで真似します。先生の「ブラボー！」に子供達もここにこでした。



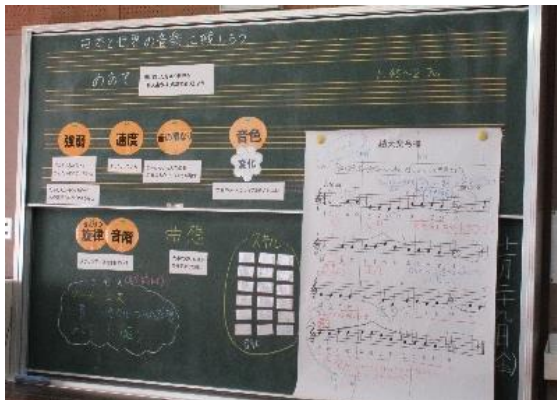
「ここ出て来た?」「何でこの部分をそうしたの?」と問いながらグループを回り指導・評価しています。



グループの発表をタブレットで録画し、振り返りと評価に生かします。



グループで楽譜に付箋を使って書き込み「『すれ』がかっこいい。」等、前時の音楽の学習が生きています。



音楽室の常時掲示や本単元に関わる掲示

本時の学習とのつながりが見える工夫があり、参加者の先生方がとても感心していました。

参会者からの声 研究会のあり方・全体的な感想

【授業について】

- 音楽の授業をやるぞ、という子供達の意欲が感じられ、全体が良い音楽をつくろうとしていたことに感動しました。そのためには、日々の積み重ねである教師と子供との信頼関係を築くこと、音楽の要素を日頃から使っていくことが大切だと感じました。
- 高学年になり、頭声発声の指導が難しいと感じることがあるのですが、今日の子供達を見て、子供達が歌を歌うことの楽しさを知ること、教師がそれを伝えることが大切なのだとは再確認しました。導入の発声に体が震えました。
- 既習を活用できている子供達の姿を見て、日頃の学習の積み重ねが素晴らしいと感じました。板書や音楽室の掲示物がとても参考になりました。導入の発声も素晴らしかったです。付箋を楽譜に貼ると、見やすく、誰が記入したかもわかり、評価もしやすかったです。児童が意欲的に活動していて、すごいなと感じました。ありがとうございました。
- 日本の音楽の授業を参観する機会が少なく、貴重な研修となりました。授業の進め方だけでなく、掲示物やワークシートも大変参考になりました。
- 授業分析がしっかりしてあり、児童が主体的・対話的・協働的に学ぶしかけがたくさんありました。これまでの授業の積み重ねが生きていて素晴らしかったです。



【協議について】



◇普段なかなか音楽の授業を見せただけでなく、一人で悩みながら行っていることもあります。本日、授業を見て、明日から早速真似したいなと思うところがたくさんありました。



◇子供の学習と同じように、グループ協議をすることで、様々な意見を交換・共有でき、大変勉強になりました。指導者の先生のご指導も分かりやすくて確で勉強になりました。

指導講評

- 指導案作成の段階で「子供の姿」が明確であった。
- 「主体的・対話的で深い学びの実現」の鍵がいくつもあった。
学級の雰囲気をはじめ、授業を支える土台が素晴らしかった。
- 本日のグループ学習は、意見交換、表現、B規準に達しない子への補いとして、本時のねらいに対して意味のある活動となっていた。友達との意見交換を「音楽で」確かめていた。
- 第1時の歌唱と比較する、タブレットを見ながら振り返る等、ICTの活用が有効であった。
- 発表が「静」と「静」の中にあっただ。音楽は静かな中に生まれるもの。この雰囲気をこれからも大切にしてもらいたい。

